



麻機で生活する私たちの 私たちによる 私たちの活動 それが“麻活”

豊かな地域資源を生かす麻機遊水地

麻機遊水地には、日本重要湿地 500 に選定されています。カヤネズミ、ミズアオイ、サクラダテなど豊かな自然を感じることができます。



学校

主体的に学ぶ児童生徒の育成

児童生徒が身近な麻機の価値を学び、主体的に地域に参画することで、これから変化が激しい社会を生き抜く主体的に行動できる児童生徒を学校と社会が連携・協働して育てていくことを目指します。

地域の中で学び、地域と共に働く

地域と関係者・関係団体と共に、児童生徒が多様な教育活動に取り組むことで、地域社会の活性化に貢献していきます。

地域

関係団体等の紹介

- ・麻機遊水地保全活用推進協議会  
：高等部遊水地の定点観測
- ・静岡県静岡土木事務所  
：高等部（作業学習）、講話
- ・一般社団法人グリーンパークあさはた  
：小学部、中学部、  
高等部（観察活動、作業学習）
- ・あさはたウェットランドクラブ  
：高等部植物の観察活動
- ・国立環境研究所  
：高等部シードバンクの観察
- ・近隣企業（流通センター、濱村屋等）  
：高等部（作業学習）  
中学部（総合的な学習の時間）

# 麻機を題材とした学習 小学部・中学部・高等部の学びのつながりと広がり



## 小学部

### 「遊ぶ・歩く・知る」

<1・2年生>



麻機の公園でおもいっきり遊びます。「もっと遊びたい」と夢中です。

<3・4年生>



麻機の山で「生き物」や「植物」を見つけます。

<5・6年生>



高等部の先輩による読み聞かせで、麻機の歴史を学習します。

## 中学部

### 「調べる・伝える」

<1年>



年間を通して麻機遊水地の「植物」について学びます。

<2年>



麻機遊水地の「生き物」について調べ、仲間に発表します。

<3年>



地域の企業や農家と麻機の魅力を学びます。

## 高等部

### 「知る・実践・発信」「働く」



国立環境研究所と協働したシードバンク調査や外部講師を招いた「生き物」の調査活動をしています。



<作業学習>  
9つの作業班で地域の人と関わりながら働いています。



麻活委員会が発足しました。小学部に読み聞かせをしたり、中学部に活動内容を発表したりしています。